

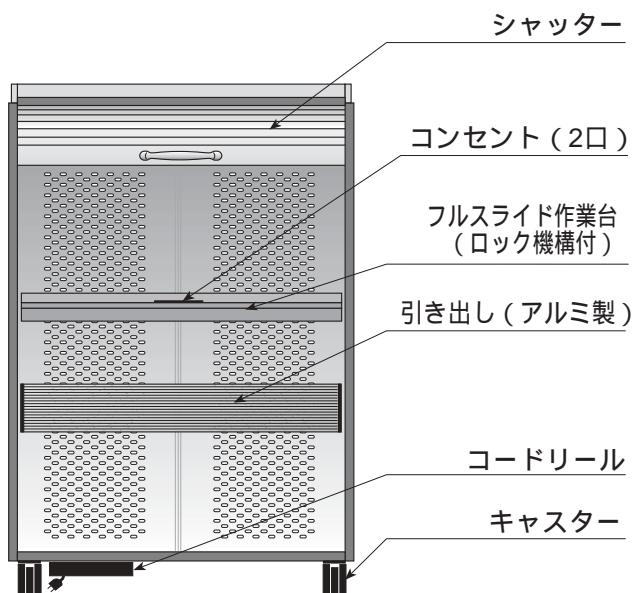
**モビルシャッター SDGR-4643A1 SDGR-8243A1
 SDGR-4643B1 SDGR-8243B1
 SDGR-4643C1 SDGR-8243C1**

取扱説明書・据付工事説明書

このたびは、お買い上げいただき
 ありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みになって、
 正しく又末永くお使いください。
- 取扱説明書は、いつでも見られる場所に
 必ず保管し、必要な時にお読みください。

もくじ	取扱説明書
安全上のご注意／ご使用に際して	1～2
お手入れ方法／アフターサービス	3
据付工事説明書	
安全上のご注意	4
据付方法	5～6
製品寸法／据付け後の清掃・点検	裏表紙



取扱説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

取扱いについて

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

電源コンセントの表示容量（ワット）をこえる電気器具を使わないでください。



コンセントをご使用の際は
カバーを左にスライドさせ
て差し込んでください。

発熱により、火災の原因になることがあります。

電源コードリール付きの場合、コードを全部引き出してご使用ください。



コードが発熱し、発火を起こす原因になることがあります。

モビルシャッター内で、熱を発する電気機器を使わないでください。



過熱し、火災の恐れがあります。

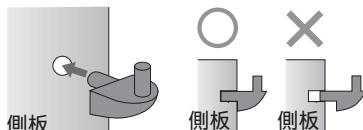
⚠ 注意

モビルシャッターの上に乗ったり中に入ったりしてお子様を遊ばせないでください。



転倒してけがをする恐れがあります。

棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込んでください。



棚板が落下して、けがをする恐れがあります。

棚板、引き出し、その他パーツ類には、指定の荷重以上載せないでください。



載せているものが落ち、けがをする恐れがあります。

引き出し及びフルスライド作業台の出し入れは静かに行ってください。



収納物が落下してけがをする恐れがあります。

モビルシャッターを移動させる際はシャッターを閉めてください。

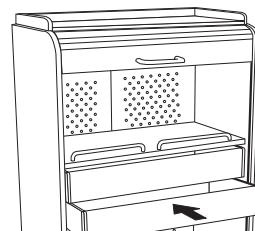


収納物が落下してけがをする恐れがあります。

取扱いについて

ご使用に際して

シャッターを閉めるときは、フルスライド作業台・引き出しをしっかり奥まで入れてから行ってください。

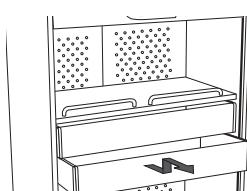


シャッター部分がフルスライド作業台や引き出しに当たってキズがつく恐れがあります。

シャッターの開閉は、ゆっくりと行ってください。急な開閉は、シャッターが壊れる原因になることがあります。

引き出しの取り外し方

引き出しをひきだして、手前を数センチ持ち上げてひきだします。引き出しを入れるときは、逆の手順で行います。



耐荷重

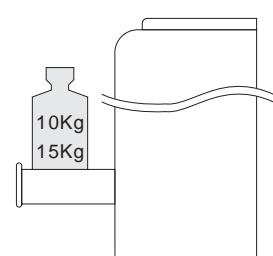
フルスライド作業台・引き出し・棚板1段につき

W=820 10kg

W=460 15kg

（均等に物を乗せた場合の耐荷重です。）

5kg … 直径20cmのお皿15枚程度を目安にしてください。



キャスターストッパーのご使用について

モビルシャッターを移動させる場合は、ストッパーをフリーにしてください。

作業等をする場合は、ストッパーを必ずロックしてご使用ください。



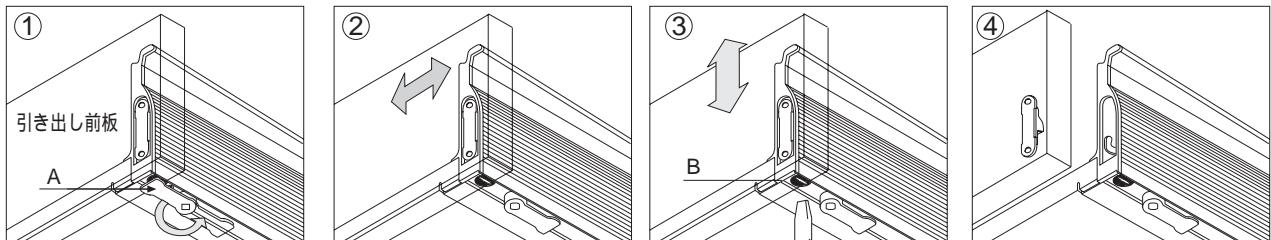
下に少し下ろすと
ロックします。

漂白剤・硫酸・塩酸等の強酸、ガソリン・アルコール・シンナー・ベンジンなどの溶剤、ワックス・化学雑巾等は、絶対に使用しないでください。

変質・変色する恐れがあります。



引き出し前板の調整方法



Aを矢印の方向へ回します。

左右を調節してください。

Bのネジをマイナスドライバーで回して上下を調節してください。

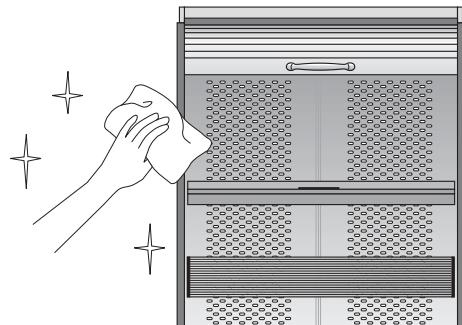
引き出し前板ははずせます。

引き出し前板の調整・取付けが終わりましたら、必ずBが隠れるようにAを元の位置に戻してください。

お手入れ方法

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れは、中性洗剤をやわらかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で洗剤をふき取った後、乾いた布でから拭きしてください。



アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又は下記のトヨーキッチンお客様相談室にお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

ご氏名 ご住所 電話番号 お買い上げ日 異常の内容 品番

製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書にしたがって正常な使用状態において1年間です。

据付工事説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。

!	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
----------	----------------------------

据付工事完了後、説明書の内容にしたがって各部の点検を行い、異常の無い事を確かめてください。

この「取扱説明書・据付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様にお渡しください。

⚠ 警告

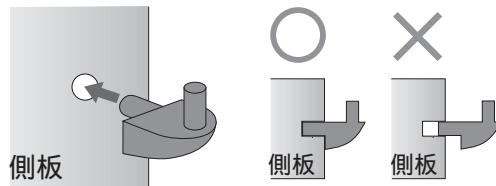
モビルシャッターの据付けは、据付工事説明書通り正しく行ってください。



据付けを誤ると、転倒してけがをする恐れがあります。

⚠ 注意

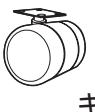
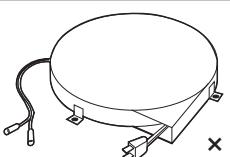
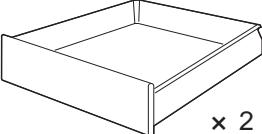
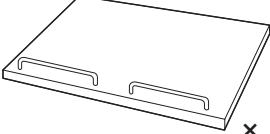
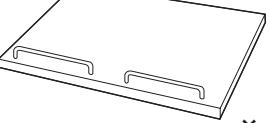
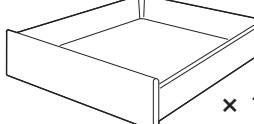
棚板を設置するときは、棚受け（ダボ）をすきまのないよう根元まで確実に差し込んでください。



棚板がはずれ収納物が落下してけがをする恐れがあります。

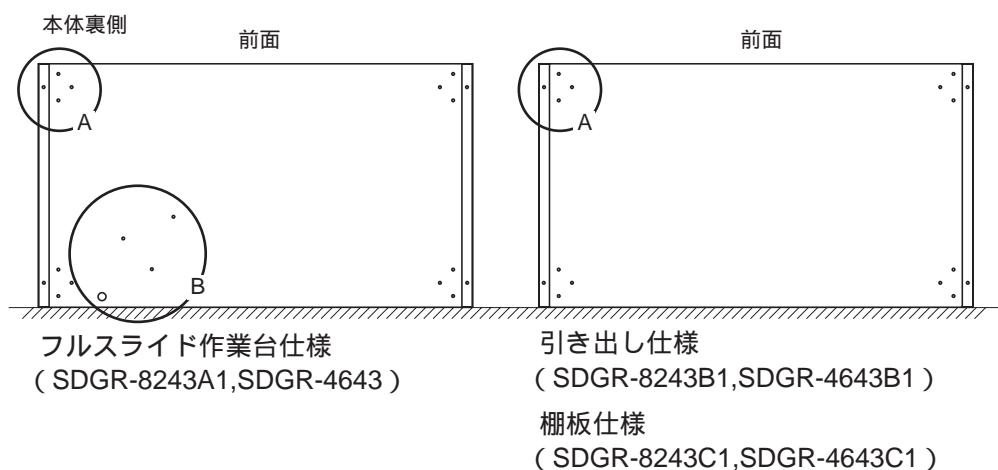
据付方法

1 モビルシャッター本体の中に下記部品があるか確認してください

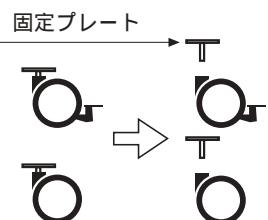
各仕様共通部品	フルスライド作業台仕様 (SDGR-8243A1,SDGR-4643A1)	引き出し仕様 (SDGR-8243B1,SDGR-4643B1)	棚板仕様 (SDGR-8243C1,SDGR-4643C1)
 × 2 (ストッパー付)  × 2 (ストッパーなし) キャスター	 × 1 コードリール	 × 2 引き出し(アルミ製)	 × 2 棚板(アルミメラミン製)
 × 16 (ユニクロ) 固定ネジ(3.5 × 16) (キャスター取付け用)	 × 16 (ステン) 固定ネジ(3.0 × 12) (コードリール取付け用)	 × 1 棚板(アルミメラミン製)	 × 4 (前面用)  × 4 (背板用) 棚受けダボ
 × 16 (ユニクロ) 平ワッシャ(10) (キャスター取付け用)	 × 1 引き出し(アルミ製)	 × 2 (前面用)  × 2 (背板用) 棚受けダボ	

2 本体を横に倒す

- シャッター部分は全開の状態にする。
- 倒す場所にキズ防止のためにダンボール等を敷く。
- 本体側板部分をもってシャッター部分を上にしてゆっくり倒す。



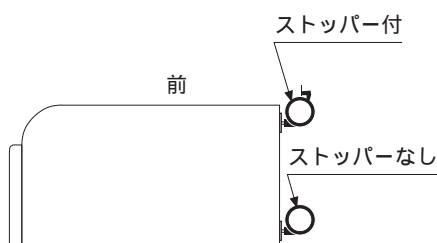
3 キャスター部分の取付け



1. キャスターの固定プレート部分を引き抜きます。



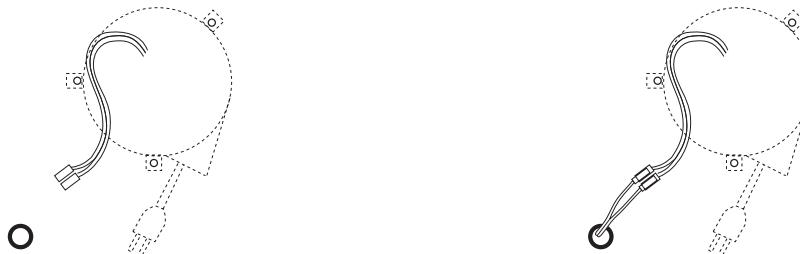
2. 底面の四端にある下穴に左図点線の様に固定プレートをあてて付属の平ワッシャと共に固定ネジで各4箇所固定してください。
ネジは強くしめすぎない様注意してください。



3. 固定プレートにキャスター本体を差し込んでください。
前側にストッパー付きを取付けてください。

4 コードリールを取付ける（フルスライド作業台仕様）

2-B 部詳細



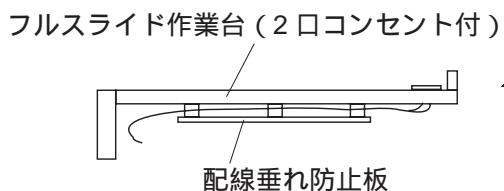
1. 底板にある3つの下穴に上図の様にコードリールを取付けてください。

2. 本体内部にある端子付きコードを底板穴から通してコードリールとしっかり接続してください。

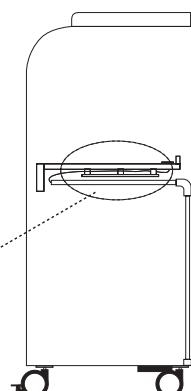
注意！

端子の接続は根本までしっかりと差し込んでください。

底面で接続したコードにたるみがある場合は、本体内部の作業台裏の部分から配線を軽く引いてフルスライド作業台裏の配線垂れ防止板の中でたるませてください。



本体側断面



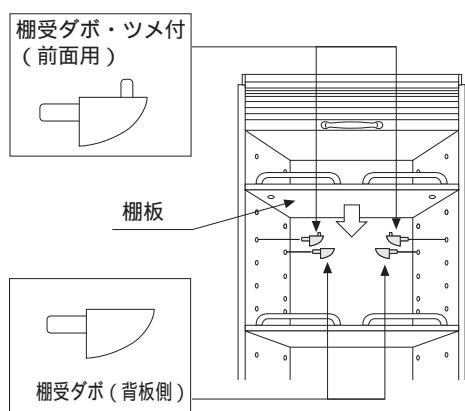
5 本体をおこす

本体をゆっくりとおこします。

おこしてからキャスター、及びコードリールに問題がないか再度チェックしてください。

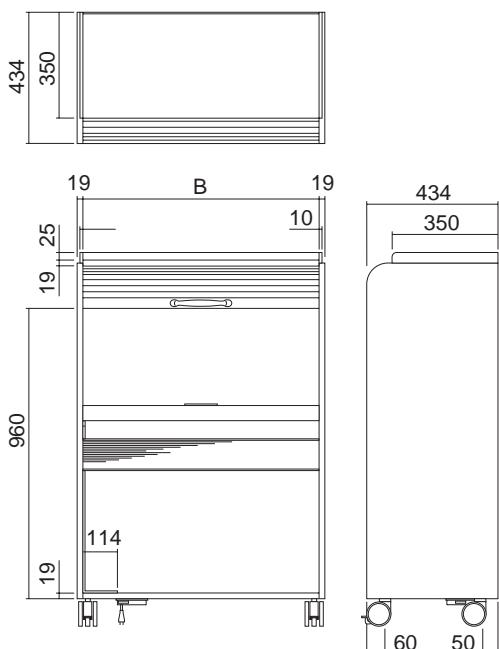
6 棚板を取付ける

- ・側板の任意の穴位置に棚受ダボを差し込んでください。
取付け詳細は右図のように前面にツメ付きダボを差し込んで背板側はツメ無しの棚受ダボを差し込んでください。
- ・棚板を棚受ダボに乗せてください。
- ・棚板は任意の高さにして、使用用途に合わせてお使いください。



製品寸法

SDGR-4643A1 / SDGR8243A1

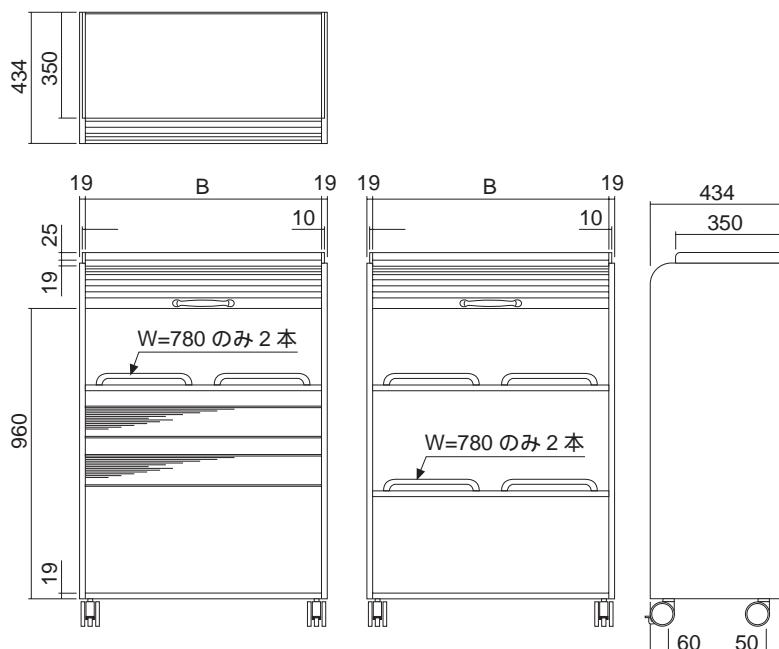


フルスライド作業台仕様

B	421	781
機種	SDGR-4643A1	SDGR-8243A1

SDGR-4643B1 / SDGR8243B1

SDGR-4643C1 / SDGR8243C1



引き出し仕様

棚板仕様

B	421	781
機種	SDGR-4643B1	SDGR-8243B1

B	421	781
機種	SDGR-4643C1	SDGR-8243C1

据付け後の清掃・点検

- ①「安全上のご注意」及び説明書の内容通り据付けされているかを点検し、異常のない事を確かめてください。
- ②表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。

トーヨー工業株式会社

〒501-3295 岐阜県関市下有知6315-1
電話 0575 (22) 1234 (代)

 TOYO KITCHEN

トーヨー工業株式会社

お客様相談室

0120-104078

〒107-0062 東京都港区南青山5-11-14

P9WP - TRS 65

9.11